



# が ん ば

島三小育友会報  
発行部  
広報部

【第91号】



いよいよスタート

62年度 **育友会動き出す**

固い握手で互いに  
“どうぞよろしく!”

松尾正敏育友会長と松本直校長

島三小  
テレフォンサービス  
☎63-0026  
ご利用下さい  
午後5時00分  
翌朝午前7時30分

# 開かれた育友会を

育友会長 松尾正敏

新年度が始まり、不安と期待でいっぱい表情であった子供達も最近では、高・低学年を問わず少し余裕が出て来たようです。



一方、親達の方はどうかというところ、どの地区でも同じでしょうが、この時期いかにPTAから逃れようかと悩みなかなか役員の手がかりありません。理由は、役員会や研修会への出席義務が多すぎる、行事を計画しても参加者が少ないし、学校の規則があつて制限される、又、人に氣を使ふのはもうこりこりだと言つたことです。

しかし反面、育友会の会合では人前で話す、物事や会をまとめて運営をする、相手の立場を理解するなど、自己研修の機会を作る場であるのも事実です。

たしかに曲り角に來ているPTAではありますが、私達は、魅力的な育友会づくりのために、単に消化するのではなく、多くの人達の共感を得るように、開かれた育友会としての機能を育てる努力をしなければなりません。

本年度は、三小育友会のあり方、活動、役割、組織イメージを再検討して大いに議論をしていただきたいと思います。

親と教師が共に学び合い、子供を守り育てることを、終局的とする三小育友会であつてほしいと心より念じまして。

# PとTの相互理解を

副会長 児玉勝利

六十二年度、育友会副会長という大役をおおせつかり、不安でいっぱいですが、私にとりまして最後の小学校育友会員でありますので、一生懸命ガンバルつもりであります。どうか会員の皆様よろしくご指導の程お願い致します。

# 私とPTA活動

副会長 佐々川和子

副会長としての一年間の任期があつたという間に過ぎてしまいました。二年目の今、月日だけが過ぎ何も出来なかつた自分を叱り、今年副会長としての責務を去年より充実したものにしたと思いを新たにしています。

忙しい日々の中に、その責任を果たさなければならぬ訳ですが、常に時計を横目で見ながら、どうしたら有効に時間を使えるものかと考えな

私も三小で学び、遊び、今というワンパク少年であつた私は、当時の先生方にパンチをもらったのも懐かしく思い出されます。



「健全で、たくましく、やさしさをもつ子供に育てる。」これは、私も親として共通

がら動いています。あれもこれもとやるのが沢山あり、それを消化していくには随分な努力と時間が必要ですが、ここでこれをやり遂げねば自分に負けてしまうという想いがあります。



ところで、PTA活動も女性の社会参加の場と視点をかえてみれば又、得がたいものがあります。そのためには家族がどれだけ理解を示し協力してくれるかが難問で、妻と

の願いだと思えます。その為には、PとTの相互理解が必要であります。幸い三小は、諸先輩方がきつちり築いて下さいましたので、それをより以上に実践活動していきたいと望みだけは大きく持ち続けたいと思っております。

本年度PTA活動の中で、父親参観の実施、体育行事における積極的参加等、会員皆様のご理解とご協力をお願いすることがあります。その節は、どうかたくさんのご参加をお願い致します。

して母親としての立場にジェンマを感じながらも、しかし参加してみますと、そこには人と人とのすばらしい出会いがあり、又、子供たちも忙しく動いている母親を見て、親に対する思いやりと、自分たちも頑張らなければならないという気持ちも、知らず知らず育つてくれたように思います。

さて、六十二年度もそれぞれ専門部で行事計画が立案され、実践されようとしています。会員一人一人が、この活動に積極的に参加して下さい、子供に多くの望ましい体験をさせ、共に子供を育てていきましょ。



### 感謝の心を

## 「ありがとう」の二つばで……。

学校長 松本直



学校では、「すなおで心の美しい子ども」を育てることを学校の教育目標の一つにしております。

心の美しさをどのような形でとらえるかは、いろいろな考えがあると思われませんが、私は、思いやりの心、やさしい心、感動する心、感謝する心、などを考えます。その中で、特に強調したいのは、人から自分に対して寄せられた好意や行為に対して感謝の心を育てること、そして、その心を「ありがとう」「ありがとうごさいます」の二つばであらわすことを、心の美しさの一つとしてとらえていきたいと思えます。

「ありがとう」の感謝の心

は、そのことばとともに、今まで育ってきた家庭における両親の心によって、また、子どもをとりまく人々の暖かい心によって教えられ、育ってきたものと考えます。ところが、自分に寄せられた好意に対して、「ありがとう」のことばを使うことのできない人もいます。また、「ありがとう」のことばを使うことすら知らない人もいるような昨今です。

このことを考えると、淋しい気持ちになったり、哀れさを感じたりするので、人々から寄せられた好意や行為に対して、ただ黙って過ごす空しさでなく、「ありがとう」のことばを交わすことによつて、人間としてのやさしさや、暖かさを子どもたちに教えてやりたいものです。

そのためにも、私たち大人が、親が、「ありがとう」のことばを使って、範を示していかなければと思えます。

### 故郷に乾杯

教頭 松崎俊雄



「また、お世話になります。どうぞ、よろしくお願いします。」まあ俗ないい方では、元の古巣に帰る意味での出戻りとなります。履歴上では昭和四十三年四月一日から五十年三月三十一日まで勤務させていただきました。

「故郷は、遠きにありて思うもの」といいますが、そのことばをかみしめております。毎朝いただくお茶のまろやかさも、豊かな自然からの贈り物です。食卓にあがる、「海の幸」「山の幸」たちも、私どもの健康を支えてくれています。

東には、海の幸を届けてくれる静かな有明の海。西に目を転ずれば、呼べば声が返ってきそうな眉山。その後方に普賢岳がよもぎ色の装いで目をなごましてくれます。この風光明媚さは、よそで生活

してみても味わえるものです。私がおりました嵯峨島は、蜻蛉日記に出ています。その中に、  
いづことか音にのみ聞くみ  
みらくの島がくれにし人を  
尋ねむ。

と……。「みみらく（耳楽）」として知られています。位置は福江島の西に属島のようにしてあります。島の形は、「ひょうたん」をタテに割って、その半分を水面に浮かべたような姿であります。そこで四季の変化を知らせてくれたのは、ここで捕れる魚や貝類などです。春は、カツオやウニ取り。夏は、テングサの香り。晩秋は、冷やかな風になびくミズイカの姿。冬は、ブリが寒さを教えます。

なんとといっても、波の脅威は、体験した者でなければわかってもらえないでしょう。さしずめ、有明海の波は、湖のさざ波ぐらいでしょうか。ここ五島でも、文明の力は、本来もっている人間のすばらしい力を一つ一つ奪っているようです。

はじめまして  
よろしく……

五年二組

松尾由美子



皆さん、はじめまして。島原市立第四小学校から参りました。

五年二組の子どもたち三十八人とともに、毎日元気よく、学習に、運動に、学校生活に励んでおります。

「やさしく、かつ、厳しく、思いやりを持って子どもたちに接する」を私の指導目標にし、微力ではありますが、子どもたちの教育に力を注ぎたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

五年四組  
三丸和明



はじめまして。今度、平戸の度島という小さな島の学校からやって来ました。十倍近くにふえた子ども達に、最初は圧倒されそうな感じでしたが、二ヶ月あまりたち、今はなんとか慣れてきたようです。この元気な子ども達といっしょに、勉強やスポーツなど頑張っていきたいと考えています。次に、自己紹介を簡単に。年令…三十二才  
出身…吾妻町  
現在のすまい…瑞穂町  
担任…五年四組  
体格…かなり太め  
これからも、よろしくお願います。



六年三組  
平野洋子



南高の深江、布津、有明、有家の小学校を経て三小へ来ました。島原生まれの島原育ちで、市内のことはよく知ってるつもりでしたが、通勤外の道に一步入ってみて、その変わり様には驚いています。三小では、歴史や伝統を伝える建物や記念碑等が多く見られます。そんな中で出会った子どもたちはすなおで、思いやりのある考え方や行動をしてくれる子どもでした。今は、そんな子どもたちとともに、自分も伸びていきたいと思いい、頑張っておりますので、どうかよろしくお願います。



一年三組  
山本紀子



「おはようございます」とても元気よく挨拶をする島三小の子どもたち。運動場にとびだして元気よく遊ぶ島三小の子どもたち。大きな声で元気一杯歌う島三小の子どもたち。自分たちの住んでいる郷土、島原市の歴史に興味を持って島三小の子どもたち。このとてもすばらしい子どもたちに出会えて大変感激しています。

四年一組  
渡邊徳藏



この出会いを大切にしたいと思ひます。どうぞよろしく

国見町の八斗木小から参りました。三十一才、妻子持ちですが、気持ちには十分すぎるほど若いと思っています。

みどりの風に声あげてよばばこたえん眉山の尊き姿あおぎつつ……

新緑に包まれた眉山を見ながら、車の中で校歌を口ずさみ、家庭訪問を終えました。

縁あって三小に勤めることになったからには、子供達のためにがんばりたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

四年四組  
塚本直子



はじめまして、塚本です。生まれも育ちも島原で、大学での四年間を除いてどこにも行つたことのない私ですが、勤務校はずつと南高で、このたびはじめて市内に勤めることになりました。

三小の前は、吾妻町の川床小という全校生徒を合わせても九十名に満たない小さな学

校でのんびり過ごしてきましたので、都会の（？）早いペースについていけず、マゴマゴすることばかりです。

どうぞ、細く長く暖かいお付きあいをお願い致します。

一年三組  
西弘子



あたり一面に広がったれんげ畑、そこであんなに摘みに興じた幼い頃、もう二十年近くも前の光景がよみがえってきます。保養センターの下は、春になると赤いジュータンを敷きつめたようにれんげの花が咲き乱れていたものでした。三小の周りもずい分変わって来ました。しかし、子供達の純粋な心は、まだ失われていません。ひとりひとりの心を大切に育みながら日々の教育実践にあたりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



三年二組  
稲 栄 浩 保



三小の育友会の皆さん、「はじめまして」。今年度より新規採用となりました稲栄浩保です。三小の子ども達は、明るくて活発だなあと感じています。

担任は三年二組で、元気盛りの子ども達と勉強に遊びにがんばっています。時々、他の学年の子ども達からも、「パンダ、若い先生」などと呼ばれたりしています。

育友会の方では、体育部の常任委員としてお世話になると思います。  
弱冠二十二歳、花の独身よろしくお願いします。



ぼく、写真どころじゃないよ



とってもおいしいよ



きれいなホテルで緊張してま〜す



ジェットコースターにのったぞ!



ぼくをとって!



6年生がとってもやさしかった



今夜はねむれない! おみやげもいっぱい!



水辺動物園にて

一年生から六年生まで  
やっちゃん  
がんばっちゃん  
がんばっちゃん

# 予定一覧表

## 島原市立第三小学校育友会

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	・教育講演会 (下旬)				・研修会	
			・父親参観 (上旬)			
			・冬休み校外 補導 (28日～30日)			・初市巡視
・親子スポーツの日 (13日) 雨天の場合 (15日) ・運動会 (27日)		・町内対抗バ レーボール 大会(1日)				
	・がんばん93号 発行		・がんばん94号 発行			・がんばん95号 発行
・5の日の交 通指導	・運動会時の 交通指導 ・自転車の正 しい乗り方 教室 ・5の日の交 通指導	・5の日の交 通指導	・5の日の交 通指導	・5の日の交 通指導	・5の日の交 通指導	・自転車ひろ ば (新3年生) ・5の日の交 通指導
・市民清掃へ の協力						
		・座談会 (中旬)			・研修会	
・常任委員会 ・代議員会	・県P大会 諫早 (17日～18日)	・九P大会 大分 (20日～21日)	・常任委員会 ・代議員会 ・中間監査	・常任委員会		・常任委員会 ・代議員会 ・監査

## 昭和62年度 年間行事

部 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
教 養			・研修旅行(12日)	○——○ 町内訪問 (7.28~8.4)	
学 級			・代議員研修会 (13日) ・学級対抗ミニバ レーボール大会 (28日)		
生 活		・生活標語募集		○——○ 町内訪問 (7.28~8.4)	
体 育			・フットベースポ ールルール説明 会	・子どもクラブ球 技大会 (26日) 雨天の場合中止	・土俵整備(30日)
広 報		・学 習 会(27日)	・がんば91号発行	・がんば92号発行	
交 通	・5の日の交通指 導	・5の日の交通指 導	・自転車点検 (6日) ・5の日の交通指 導	・通学道路安全確 認 ・5の日の交通指 導	・5の日の交通指 導
環 境		・護美缶点検配布	・市民清掃への協 力 ・プール周辺除草 作業 (6日)		・土俵整備(30日)
保 健 給 食			・一年生試食会 (中旬) ・研修旅行(12日)		
事務局 他	・常任委員会 ・代議員会 ・総 会	・常任委員会 ・代 議 員 会 ・専門部長会 ・市P連総会 ・市P連常任委員 会		・常任委員会 ・代 議 員 会	・市P連フットベ ースボール大会

# 専門部活動紹介

## 御協力、お願いします



教養部長

熊本 勇 治

今年の教養部は、学校より、林田先生、平野先生、島峯先生、それに父兄より八名、計十二名のスタッフでスタートいたしました。

今年の行事計画は、去年とあまり違いはなく、

- 一、研修旅行 六月十二日
  - 一、七月～八月にかけ生活部と共同で町内訪問
  - 一、教育講演会 十月下旬
  - 一、研修会 二月中旬
- 以上の行事を実施いたしたいと思っております。

研修旅行は、他の学校訪問が三年間ばかり行なわれてい

## 参加に意義あり



学級部長

前田 清 徳

月坊やよい子だ寝んねしな、今も昔も変りなく、母の恵みの子守歌♪

これは、私のよく見るテレビの「日本まんが昔話」の主題歌です。この詩のように、今も昔も子供を思う親の気持ち

は全く変りはないと思います。が、子供を育てるのは難しいなあ。」と語っている毎日です。

- さて、学級部の行事計画は、
- 一、代議員研修会
- 一、学級対抗ミニバレーボール大会
- 一、父(母)親授業参観

以上を計画しています。代議員研修会におきましては、代議員としての心構え等について勉強会というような感じで、今年も町内の代議員の方も一緒に研修会を実施いたします。

学級対抗ミニバレーボール大会につきましては、諸意見を参考にいたしました。否両論という感じでした。何かのレクリエーションを通じて、クラスの親が知り合い、それから子供に關しての話題が広がっていくのが、望ましい学級運営だと思えます。教頭先生が、育友会活動に参加する事に意義があると述べられました。その意味で、学級部の活動に皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

## 一年間よろしく

生活部長

吉田 則 正



六十二年度の育友会活動も、二ヶ月を過ぎようとしております。私達生活部(先生とも二十八名のスタッフ)は、一年間の事業を次の様に計画しました。

- 一、五月末から六月初めに全校生徒より生活標語を募集し、各町内に配布します。(特によく目につく場所に掲示して下さい)
- 二、七月末から八月初めに町内訪問の予定です。これは、生活部最大の行事として取り組み、今年も学校側、育友会の役員の方々に、精力的に動いてもらって、実のある町内訪問にしたいと思っております。なお、議題・場所など詳しい事は、部会を開いて検討する予定です。が、皆様方からも良い御意見をお待ちしております。
- 三、冬休みの校外補導
- 四、初市巡視

は、特に校外における生活指導を徹底する予定です。

以上が生活部の年間行事ですが、なにせ部員の方々が町内代議員で、町内の御世話で大変だと思いますが、一年間よろしくお願い致します。



# 協力をもとに

## 体育部長 高見利則



我が母校三小に長女が入学した当時は、嬉しさいっぱいで送り出しましたが、末娘も三小生活後一年となれば、親子共々あせりと未練が入りまじった複雑な心境で新学期を迎えました。そのうえ、私が体育部部长をお引受けすることになり、何卒宜敷くお願い申し上げます。

今年の体育部のスタッフは、副部长に荒木修さん、鶴川良顕さん、部員十九名で頑張っ

て行きたいと思えます。

年間行事予定

六月 フットベースポール

七月 子供クラブ町内対抗

八月 球技大会

九月 土俵整備

親子スポーツの日

(男子相撲・女子親

子フットベースポ

ール大会)

三小運動会(町内対

十一月 抗リレー参加)

町内対抗バレーボー

ル大会

大変大きな行事ばかりなのでフットベースポールを出口さん、稲田さん、ソフトポールを江崎さん、バレーポールを荒木さん、相撲を鶴川さん、以上を中心に活動していきたいと思っておりますので、会員皆様の参加及び御協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 子どもの

## 安全のために

## がんばります

交通部長

川口克樹



交通部になりました、新山西の川口です。交通部は昨年引き続き二年目となりますが、部長は初めてで大役を引き受けとまどっている次第です。しかし、引き受けた以上部員の皆様、又、会員の皆様の御指導と御協力をお願いしながら、子供達の交通安全を願って一年間頑張りたいと思

第一回交通部会において、次のように年間行事予定を立てましたので、お知らせ致します。

まず、毎年行なわれていた自主転車点検を、六月上旬に実施する予定です。それに、毎月五日の交通指導、通学路の再点検等が決まりました。行事を行なう際は、多方面にわたりお世話になると思

## 環境整備と

## 美化意識の

## 啓蒙を……

環境部長

相良耕作



今年度は、環境部長として育友会の皆様方には、御世話になります。環境部としての目標は、学校周辺の環境の整備と美化意識の啓蒙の二点にかかげ、活動したいと思っております。

実際の行事としては、ゴミ箱の各町内の設置を確実にし、町内の子供会を指導していただき、毎月一度はゴミ箱にたまったゴミを子供達の手で回収させ、美化意識の向上の一助となればという事で、ゴミ箱の点検配布を行なう予定です。

次に、プール周辺の除草作業をプール使用に先立ち、行なう予定です。なお、除草作業はできるだけ多くの父兄の皆様と先生方の御協力をいただき、短時間で効率よくやっていくつもりです。

最後になりましたが、環境部には本田堯先生の御指導のもと、酒井澄仁・上田すず子両副部長、五人の部員の皆様方すべてが張り切っています。しやいますので、会員の皆様方の絶大なる御協力をお願い致します。

## 私なりに

## 努力します

保健給食部長

松崎由美子



昨年は、十分な部活動も出来ないまま今年また留任する

ことになりました。我ながら性懲りもなくと思いましたが、もう一年私なりに努力してみることに致しました。

部の行事予定は、六月十二日に教養部の研修旅行に便乗し、コカコーラの工場見学を致します。

それから、六月中旬以降になりませんが、例年通り一年生の御父兄を対象に給食試食会。私達の時代と違い、最近の給食はあらゆる面で改善され、大変高度なものになってきて

います。昨今を比べながら、久しぶりに学校給食を味わってみられたら如何でしょうか。しかし、改善されたにも関わらず、贅沢なことに子供達の偏食、片寄った食事、食べ残しなど親の心配は増えています。そこで、二期は市の保健婦さんをお願いして、育ち盛りの子供達の健康・食生活についてミニ講演会、或いは座談会を計画しています。ためになるお話を予想して

いますので、気楽に多勢の方の参加をお願いしたいと思います。一年間皆様からの御協力をいただきながら、池田先生と共に部員一同しっかりお手伝いさせていただきます。宜敷くお願い致します。



# 役員研修



去る四月五日、白山公民館において、専門部長による他校との交流会が行われました。今回は、隣接する二小の役員の方々をお招きし、松尾会長の「よりよい育友会活動を目指して模索するのも一案なり」との挨拶に引き続き、それぞれ有意義な意見の交換がなされました。

# 紹介コーナー

今年度のがんばには、各地で御活躍の父兄の方々が登場して頂く「ガンバルマンコーナー」「ガンバルウーマンコーナー」を計画しております。育友会員の皆さん、近所話題のお父さん、お母さんがおられましたら、広報部員までご連絡下さい。



# 育友会の新役員



会長	松尾正敏	(みなど)
副会長	児玉勝利	(みなど)
"	佐々川和子	(新山一丁目)
監査	岩本宏三	(みなど)
"	酒井智好	(白土桃山二丁目)
顧問	小島健一	(西八幡町)
"	松本直	(南崩山町)
"	松崎俊雄	(南下川尻)

# 広報部員紹介

部長	友永峰昭
副部長	入江英香
部員	中村九二子
前田小糸	坂本すよ
高木好枝	鍋元ときえ
高瀬由美子	本多律子
廣瀬由美子	片山起延
田中益良	元村浩子
松尾由美子	

# 編集後記

うっとうしい、つゆの兆しがある去る五月二十七日、六十二年度、三小広報部の第一回編集会議が開かれました。部員のほとんどが初めてでありましたが、幸い慣れた先生、役員の方がいらっしやうて、緊張や笑いの中、無事、紙面の割付け作業を終えることができました。

本年も伝統ある「がんば」の充実した内容を引き継ぐとともに、違った角度から紹介してみたいと考えておりますので、皆様の投稿をお待ちしています。

